



2019年7月18日  
東日本旅客鉄道株式会社  
青森支店

## 「青森石江太陽電池発電所」運用開始について

- JR 東日本は、グループ経営ビジョン「変革 2027」において、※ESG 経営の実践を掲げ、地球温暖化防止への取り組みのひとつとして再生可能エネルギーの導入を推進しています。
- 盛岡支社では、盛岡車両センター青森派出所内の使用しない留置線を有効活用し、再生可能エネルギーである太陽光発電設備を新設し、2019年8月1日より運用開始します。

### 概要について

- (1)設置場所 青森県青森市大字石江字三好 202 他  
盛岡車両センター青森派出所内
- (2)名称 青森石江太陽電池発電所
- (3)設置面積 約 33,000 m<sup>2</sup>
- (4)パネル数 11,904 枚
- (5)発電出力 1,990kW
- (6)想定年間発電量 約 2,200MWh (一般家庭約 600 世帯分)

※ESG…Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)の頭文字をとった、企業の持続的成長のための重要な要素



<太陽光パネル設置状況>